



フォト ダイアリー

Photo Diary

6/9 日 自分たちで地域を守る 水防訓練

境川河川敷で水害を想定した訓練を行いました。雨の降る中、消防団や女性防災クラブ、自治会関係者などが土のうづくりやロープ結索訓練などに真剣に取り組みました。

町消防団和合分団の磯村英志さんは「被害を出さないという強い意志をもって、正しい知識のもとで行動ができるよう訓練に励みたい」と話しました。



6/20 木 チャイルドシートの使用徹底 中部保育園がモデル園に委嘱

中部保育園が愛知警察署から「チャイルドシート使用徹底モデル園」を委嘱されました。

この日、年長児28人が愛知警察署を訪れ、元気よく交通安全宣言をしました。

北川署長が「ルールを守ると約束してね」と声をかけると園児らは大きな声で「はい」と返事しました。

7/5 金 親子で七夕会 西部児童館七夕会

西部児童館で七夕会が行われ、幼児親子27人が参加しました。

天の川に見立てたネットの下を通り抜けたり、部屋の壁に貼られたお星さまを集めたりして、参加者は七夕に親しみながら遊びを楽しみました。また、短冊に「元気に楽しく過ごせますように」など願い事を書き、笹に飾りました。



6/
27

迫力の1枚

木

高嶺小学校世界一大きな絵

NPO法人が企画する『世界一大きな絵』プロジェクトの趣旨に賛同し、高嶺小学校の6年生が東郷高校、株式会社東郷製作所の協力を得て5m四方の『世界一大きな絵2020東郷町』を作成しました。

6年生のイーサン ジェイコブさんは「将来の夢を叶えたいという思いを込めて色を塗りました。大きな絵が完成してうれしいです」と話していました。



6/
25

夏の始まり

火

南部保育園プール開き

南部保育園でプール開きが行われました。多くの園児が見守る中、代表園児がテープをカット。プールの水に塩をまいて、水の神様に安全に遊べるようにお祈りしました。

いよいよ水に入ると、足をバタバタさせたり、水中を歩いて水遊びを楽しみました。園児は「水が気持ちいい」「たくさんプールで遊びたい」と笑顔でした。

6/
19

小学生と生産者が給食

水

東郷小学校交流給食

この日、学校給食に町内で有機栽培された小松菜のゆかりあえが提供されました。

東郷小学校には生産者の松田洋幸ひろゆきさんが訪れ、児童と一緒に給食を食べて交流しました。児童は小松菜を食べると「シャキシャキしていておいしい」とおかわり。松田さんが調理前の小松菜を見せると「初めて見た！」と興味津々でした。



7/
3

地域の力で社会を明るく

水

社会を明るくする運動出発式

7月は、犯罪のない地域社会を築こうとする「社会を明るくする運動」が全国で展開され、町ではこの日、町民会館で啓発活動の出発式が行われました。

式の後、社会を明るくする運動推進委員や更生保護女性会の会員らが町内の学校や企業を訪問し、啓発品を手渡しました。役場やいこまい館では街頭活動を行いました。



6/
23

日

盆踊りに向けて

小学生太鼓講習会

各地区の盆踊りに向け、小学生の太鼓講習会が町民会館で行われました。

参加者は、ばちの持ち方や太鼓のたたき方を教わり、真剣な表情で太鼓をたたいて練習しました。膝を使ってたたくなど、工夫する子もいました。

参加した喜多健斗さんは「本番やぐらでたたくのが楽しみ」と練習に励んでいました。

6/
9

日

全国への出場を狙う

全国交流レガッタ代表選考会

全国市町村交流レガッタ日田大会の町代表クルー選考会が愛知池で開催されました。

5部門で10クルーが参加。500メートルの距離で競い、日頃の練習の成果を発揮しました。

全国大会出場が決まった三澤陽子さんは「全国大会でやっぱり強いと思ってもらえるよう、練習を重ねたい」と抱負を話しました。



6/
24

月

水難事故に備えて

水難救助訓練

水の事故が増える時季を前に、尾三消防本部の職員50人が愛知池で水難救助訓練を実施しました。

訓練は「バスの乗客数名が池に転落し溺れている」という想定。水上の要救助者をボートへ引き上げるとともに、水中の要救助者を見つけ、救助しました。職員は連携を取り合い、機敏に訓練に取り組んで水難事故に備えました。

6/
23

日

新しい公園に夢膨らませ

上城保育園跡地公園検討会議

平成29年度に閉園した上城保育園の跡地をどんな公園にするのかを考える検討会議が開催され、子どもから高齢者までの15人の委員が、ワークショップ方式で、公園の名前やイメージをざっくばらんに出し合い、意見交換をしました。

今後、会議での意見を参考に新しい公園を整備する計画です。

